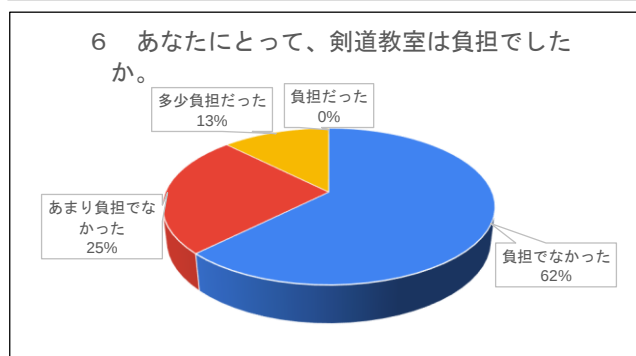
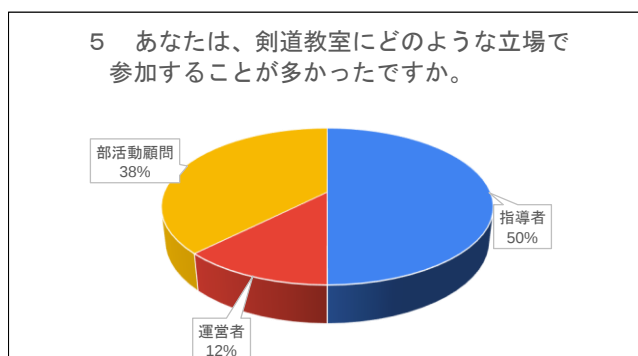
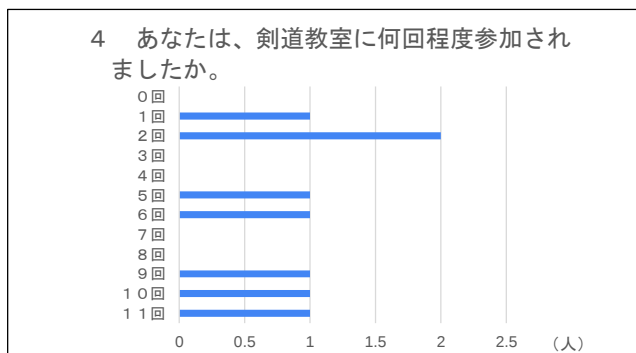
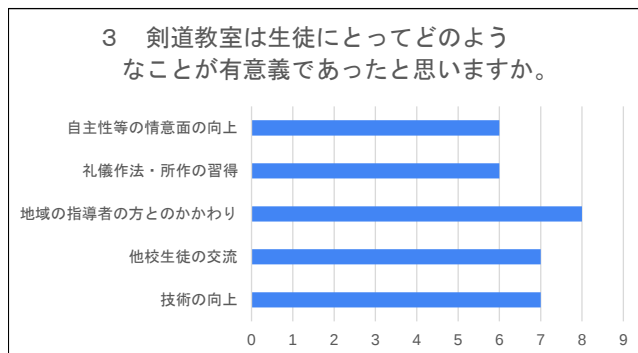
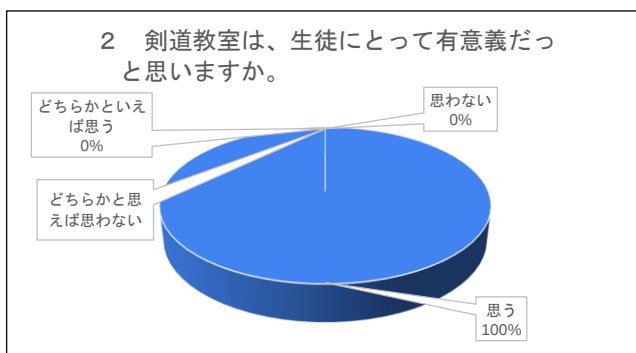
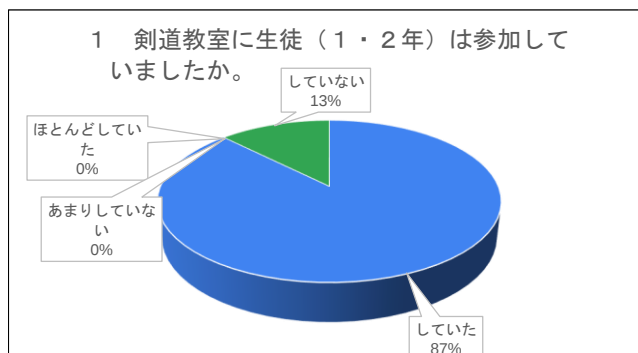


週末地域剣道教室に関するアンケート(部活動顧問)



7 剣道教室での課題についてお書きください。

- ・生徒の中間アンケートからしても、大変充実したものになっていると思います。
- ・昨年度以上に参加者の意識は高まっていると思いますし、実際に一級や初段を取得する生徒が今までに多くあったと思います。
- ・県剣道連盟若松支部長をはじめとした連盟スタッフの皆さん、そして市教委の先生に心から感謝申し上げます。
- ・この取組が本当に我々の意図するものになっているかどうかは、現在の参加者が高校進学後に剣道を続ける意志があるかどうかだと思っており、今後が楽しみです。
- ・場所の確保（六中での体育館使用が多くなってしまっている）
- ・各校指導者の指導レベルや部活生徒数のにかかわらずに同じ指導法で、多数の生徒と稽古ができる環境はとても良いと思った。また、指導に当たられる方々も多数で指導も細やかで生徒、顧問ともに多くのことを学び、向上が見られたと思う。
- ・剣道教室に引率に来た顧問のなかで未経験の顧問などがいた場合に、生徒の動き、練習の様子などを例にして、顧問に対する講習的なものかアドバイスをしていただくことができれば、顧問の意識や指導技術の向上につながるのではないと思う。
- ・上のレベルを目指すことの難しさを感じた。
- ・「〇〇中の先生は来ないの？」と参加した本校生徒が聞かれたそうです。それは剣道教室の主旨と異なると思う。

8 次年度、剣道教室を実施するにあたり、改善すべき点がありましたらお書きください。

・今後の継続性を考えたとき、やはり教員のコーディネーターとしての存在は不可欠であると思います。連盟の立場を持っている教員がいることで、生徒の実態を踏まえながら、実施時期に応じてねらいと内容を考え、連盟関係者と詰めて活動することができると考えます。今回も、教員が事前打ち合わせを毎回ぐらいに行ってきました。

・教員のコーディネーターと連盟関係者との一体感が、この剣道教室のストロングポイントだと思います。

・改善すべき点は特にないと思います。

9 最後に、剣道教室、または、休日の部活動の地域移行についてご意見、感想等がありましたらお書きください。

・各学校で生徒数や部員数が減っている中、剣道教室があることで普段の練習ではできないことをして技術が高まった生徒が多くいたと思います。また、他校の生徒とのふれあいを通して、地域の和も広がり、大変有効な活動だと感じております。加えて、生徒がより専門的な指導を受けることができるため、休日の部活動の地域移行に関しては賛成です。

・部活動の地域移行については、大変難しい課題だと思っています。

・休日のみの地域以降であれば、剣道教室は大変モデル的なケースと言えるかもしれません。しかし、それが平日の活動との一貫性等を持たせるとなると、この剣道教室のやり方が限界かと今は感じています。休日の部活動地域移行については、やはり教員のコーディネーターの存在が不可欠であり、現段階ではその適任者は生徒と連盟の橋渡しのできる教員と思われます。

・今回、指導者として参加する機会が多くありました。そこで、感じたことは、毎回、行われる剣道教室の指導内容、日程等を写真で記録しておくこと（ホワイトボードに記入したもの）が大切で、次回以降の剣道教室への引き継ぎがスムーズにできると感じました。

・今回、剣道教室がうまく進んだ要因は、地域剣道教室のlineがあり、参加できなかった先生にも情報が伝わり、共有できたことだと思いました。

・教員の高齢化や競技未経験者が顧問になるなどの部活動の現状を考えたときに、今回のような体制での休日の部活動は、今後のあるべき姿を示しているように思う。

・部活動指導が校内での生徒指導に繋がっている部分が多くあるので、完全に地域の方に委託するのは不安な思いがあります。

・今回の剣道教室は、剣道の経験がない顧問の先生方の負担軽減になったと思います。

・ぜひ、地域移行を推進すべきであると思います。

・地域の指導者の方々にご指導頂ける機会はとても貴重だと思いました。剣道教室に参加することで、学校での活動だけでは得られなかった知識や経験を得ることができた生徒もいたように感じます。

・いつもお世話になっております。剣道教室があつて本当に助かりました。来年度も是非続けていただきたいです。

